

# 中国語話者のための日本語教育研究会

## 第41回研究会プログラム

日時：2018年3月17日（土）・3月18日（日）

会場：西安外国語大学・長安校区

### 第一日 （3月17日（土））

8：30 集合 西安外国語大学賓館前（雁塔校区内）

バスで移動

※会場は西安市郊外にあります。参加者は、市内中心部にあるホテルの前に集合し、バスで移動します。

9：30 開会の挨拶

9：40 趙 天寧（九州大学大学院生）

「会話における非現場指示の「コ・ソ・ア」の誤用状況について  
— 一日中メンタルレキシコンにおける漢字のネットワーク —

10：15 由 志慎（大連理工大学）

「日本語の「誰か」「誰かが」と中国語の該当形式との対照研究」

11：00 蘇 振軍（広島大学大学院生）

「日本語定式表現の心内表象に関する探索的な研究  
— 産出課題を用いて —

11：35 黄 叢叢（明治大学大学院生）・小森和子（明治大学）

「中国語を母語とする日本語学習者の連語形式の習得」

12：10 昼休憩

13：40 朱 冬冬（安徽大学・関西外国語大学大学院生）

「テモラウの<組織依頼>における受益態と能動態との交替について  
— 主格の受け手性を中心に —

14：15 胡 君平（成都理工大学）

「「てほしい」構文に見られる使役性  
— 中国語の使役表現と対照を視野に入れながら —

- 14:50 王 雋 (九州大学大学院生)  
「JSL 環境および JFL 環境における多義動詞「あがる」「みる」の習得—中国語を母語とする日本語学習者を対象に—」
- 15:40 高 誠 (専修大学大学院生)  
「日本語教育現場における疑問形式による叱責と謝罪表現の日中対照研究—母語の転移からの観察—」
- 16:15 李璐 (名古屋大学大学院生)・玉岡賀津雄 (名古屋大学大学院)  
「中国人日本語学習者による間接発話の理解と対応」
- 17:00 基調講演  
小口悠紀子 (首都大学東京)  
「第二言語習得研究の理論と方法—主題をあらわす「は」の習得研究から見えてきたこと—」
- 18:00 懇親会会場へ移動

## 第二日 (3月18日(日))

- 8:30 集合 西安外国語大学賓館前 (雁塔校区内) バスで移動
- 9:30 劉 永亮 (首都大学東京)  
「中国北方方言話者の促音産出に関する研究—日本語母語話者の評価に基づく分析—」
- 10:05 田中奈緒美 (島根大学)  
「「那」と「じゃあ」が導く発話の発話機能の相違について」
- 10:40 水上弘子・吉田好美・松井一美 (早稲田大学)  
「初級レベルの中国語話者日本語学習者が興味を持つ日本語漢字語彙の特徴—漢字クラスの発表活動を通して—」
- 11:25 基調講演  
中俣尚己 (京都教育大学)  
「学習者コーパスを使った研究の方法—誤用観察を越えて—」
- 12:25 昼休憩
- 14:00 大学院生むけイベント
- 15:50 閉会の挨拶
- 16:00 解散